

念願叶った上高地

東松山西口に8時集合、気になる天気は晴れ、参加者8名の笑顔がそろそろ。関越道から上信越道と走り、横川サービスエリアで休憩と昼食のおにぎりを買う、これで道中昼食はどこでも食べられるので安心だ。車中は何時もの事だが、たわいの無い話題に大盛り上がる、気を使わずに会話がポンポン飛び交うのも、同級生ならではの。



おにぎり一つで笑顔に

松本市内にはいり、ワサビで知られる安曇野の道の駅で遅めの昼食を取り、

12時半近くに出発。長野自動車道の松本インターよりマイカー規制の沢渡の駐車場迄走る。大正池までバスとタクシーの料金が殆ど合わないとの事を知り、2台に分乗し25分程走り大正池へ



穂高岳

穂高連峰が映り静寂に包まれ幻想的な景色に息をのむ梓川に沿ってカラマツ、ダケカンバ、イチイ、熊笹の中を田代池へ向かう仲間の足取りは軽い。田代池からの草紅葉の向こうの万年雪の残る穂高連峰の眺めは素晴らしく、圧倒され言葉を失うほどだった。

田代湿原は自然を守るための木道が整備され、のんびりと心地良さの中での散

3000m級の山々に囲まれた山岳地帯、昭和27年に特別名勝、特別天然念物に指定されている。紅葉には少し早く、色づいていたのは木立の上のほうだけで少々気落ちしたが、焼岳の爆発で誕生した池のなかに立ち枯れた木、水面には



焼岳



ウエストン碑

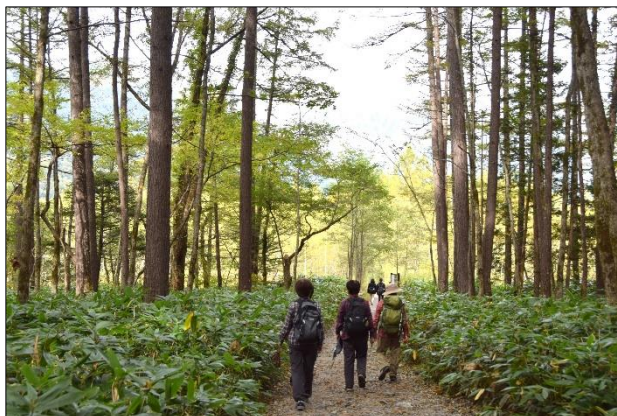
橋からは穂高連峰が
梓川の向こうに一望出来
絶好の撮影ポイントに
なっている。

私も揺れる橋を渡り水辺に
下り、座りの良い石を記念に持ち帰った。

河童橋の由来は良くわからない。芥川龍之介の小説に「河童が、発表され景勝溪谷で一位に選ばれている。

策となった。日本のアルプスを世界に紹介した、英国人宣教師ウエストンのレリーフが梓川沿いに有る。

上高地観光のハイライト河童橋は、木造の橋で現在のものは5代目で平成9年に架け替えられたもので、長さは36,6メートル、幅3,1メートルとなって居る。



穂高岳を背に・河童橋の上で撮られる人・撮る人

毎年沢山の観光客を迎え、あるがままの自然を満喫できる魅力が、人気の場所と良くわかる。山が赤や黄色に染まるシーズンに、もう一度来てみたいと思う。帰りも混雑したバスを避け、タクシーで沢渡の駐車場へ。

その後は、今晚止まる予定の平湯温泉へマイカーにて、ひた走り宿への到着は5時近くになる。夜は勿論、豪華版の宴会で、話に花が咲き盛り上がる。明日の予報は雨、コース変更し飛騨白川郷と決まる。夜は、明日に向け少し早めの就寝に・・・



記 : 岩崎
写真 : 横川